



広島で学んで良かったと思える・広島で学んでみたいと思われる

日本一の教育県の実現

令和4年度も「探究」をキーワードとして「学びの変革」を更に加速させ、子供たちの「学びたい!」「やってみたい!」という気持ちに応えることができる、多様な「教育のチョイス」を創り出していきます。

新年度の主な事業

「学びの変革」推進事業

※科学(Science)、技術(Technology)、工学(Engineering)、人文社会(Arts)、数学(Mathematics)等の各教科での学習を実社会での課題解決に生かしていくための教科横断的な教育。STEAMはその頭文字。

- 小中学校間で系統的に資質・能力を育むことを目指したカリキュラムを開発するとともに、多様な学習機会と場の提供等を通じた個別最適な学びを推進する各市町の取組を支援します。
- 高等学校では学科等の特色を生かしたカリキュラムや、STEAM教育※の視点を取り入れた探究活動の充実に向けたカリキュラムの開発を実施します。
- 「本質的な問い」を設定する力など、「主体的な学び」の実現に必要な教員の資質・能力向上に資する研修等を実施します。



「遊び 学び 育つひろしまっ子!」推進プロジェクト

- 園・所等における教育・保育の充実に向け、幼児教育アドバイザー訪問事業の活用を促進します。
- 園・所等と小学校が子供一人一人の育ちや支援の在り方を共有するため、小学校教員による保育参観や保育体験の取組等を充実させます。
- 乳幼児期の教育・保育の基本的な考え方の共感的理解の促進に向けた学習コンテンツの作成及び効果的な情報発信により、家庭教育支援の充実を図ります。



産業教育推進事業

- 次代の産業を担う職業人の育成に向けて、専門高等学校において次の取組を実施します。
- 卒業後に産業界で求められる専門的な知識・技術や課題発見解決力等の資質・能力の育成を図るためのカリキュラム開発
- 令和3年度に整備したデジタル化に対応した産業機器等の活用に係る研修会や先端技術を有する企業・大学等の専門家を招聘した授業の実施



このほかにも…

- 学びのセーフティネット構築事業
 - 特別支援教育ビジョン推進事業
 - 「学びの変革」牽引プロジェクト
 - 県立学校施設設備整備事業
 - 新型コロナウイルス感染症への対応
- など多くの事業を実施していきます。



こんなことも! 県の教育支援センターの機能を強化

不登校等児童生徒への支援の一つとして、これまでの来室による学習・相談支援に加え、オンラインによる支援を始めます。

来室とオンラインの両面から、社会とつながる場を提供し、個々の状況に応じた学びを進めることを通して、社会的な自立に向けた支援を行っていきます。



- 愛称は「SCHOOL S₂ (スクールエス) S₂には、以下の意味が込められています
- 児童生徒(Student)が
 - 自分で選んだ(Select)
 - 秘密基地(Secret)のようにワクワクする
 - 特別な(Special)場所(Space)



オンライン学びプログラムを実施

社会や人とつながるって楽しい!

不登校等の児童生徒をはじめとする県内の子供たちを対象に、2つのイベントを行いました。

※「オンライン学びプログラム」とは、社会や人とつながることの良さや楽しさを実感するとともに、つながるためのスキルを磨くことを目的とした活動です。

広島県 不登校支援センター 検索



オンラインでつながろうフェス II 2月5日にオンラインで開催

生き物プログラムの様子



イラストプログラムの様子



子供たちの知的好奇心を喚起するとともに、社会や人とつながることの良さや楽しさを実感してもらおうと、「オンラインでつながろうフェスII」を開催しました。

前半はイラストや生き物(爬虫類や両生類)をテーマに、イラストの描き

方や生き物の世界の不思議さを学びました。また、参加者同士が協力してクイズを解く活動を楽しみました。

後半は俳優の「ゆうたろう」さんが登場。「つながること」や「好きなこと」を大切に生きていくことについて、語っていただきました。

ゆうたろうさんから皆さんへ

まずは、自分に合った学びやすい環境、居場所を見つけてみてください。そして、多くの人とかわかって、いろんなコミュニティーをもっとおくこと、自分の好きなものを見つけて、その分野についているんだことを知っておくことを大切にしてください。



広島×熊本 オンライン修学旅行 2月9日と16日にオンラインで実施



熊本市教育委員会とコラボした、オンライン修学旅行を実施しました。熊本市と広島県の子供たちが参加して、1日目は広島(宮島)から、2日目は熊本(熊本城)からライブ配信された映像を視聴。宮島の島内や熊本城を巡りながら、それぞれの地理的な特徴や、歴

史的な経緯等に触れました。

今後もオンラインの良さを生かし、県内はもちろん、県外の子供たちともつながり、世界を広げていくようなプログラムを実施していきます。

参加した子供たちの感想

熊本に行きたくなるくらい楽しかったです。熊本城の別名が銀杏城ということを知りました。熊本の歴史や名産品や方言など、もっと調べたいと思いました。広島のもみじ饅頭やお好み焼き、瀬戸内海の島のことも熊本の人に伝えたいと思いました。



高等学校 生徒・保護者等の経済的負担を軽減し、学びたい生徒が学べるように!

	支援内容	主な要件・対象等	問い合わせ
就学支援金	授業料等の負担が実質無償(授業料等に充当) 公立高校全日制の場合 年間11万8,800円	広島県内の公立高校等に在学する生徒 年収の目安が4人家族で約910万円未満	教育支援推進課 就学支援係 ☎082 (222) 3015
奨学給付金	授業料以外の教科書費・教材費などを支援(返済不要) 対象の公立高校生等1人当たり 年間3万2,300円~14万3,700円	生活保護世帯・住民税非課税世帯 その他要件あり	
奨学金	経済的理由で修学が困難と認められる生徒に学資金の一部を貸し付け 国公立高校/月額1万8,000円(自宅通学) ~ 3万5,000円(自宅外通学)	保護者等の年間収入額の合計が収入基準額以下世帯 学習意欲があると認められる生徒 その他要件あり	教育支援推進課 企画調整係 ☎082 (513) 4996
学びの変革環境 充実奨学金	ICT端末の購入費などを支援(返済不要) 公立高校全日制の場合 年間3万5,000円を上限	生活保護世帯・住民税非課税世帯 その他要件あり	

※国立・私立高等学校等にも同様の制度があります。詳しくは進学予定の学校へ確認してください。制度が変更になる場合があります。



詳細は問い合わせを月~金曜(祝日を除く) 9:00~17:00

広島県 教育支援推進課 検索